

2013年 神子元島レース公示

(関東トラディッションシリーズ 第3戦)

Notice of Race

2013年8月30日

- 【開催日】 2013年9月28日(土)～9月29日(日)
【開催地】 相模湾および神子元島周辺海域
【主催】 (公財)日本セーリング連盟 加盟団体 外洋三崎
【運営】 2013神子元島レース実行委員会

1. 適用規則

- 1-1 国際セーリング規則 2013-2016 (RRS) に定義された規則を適用。
1-2 ORC Rating Systems 2013 & International Measurement System 2013 を適用。
・ORC Rule 201.2 は適用しない。
・ORC Rule 206.1 を変更する。
艇に搭載する燃料/飲料水/セール枚数の規定を適用しない。
1-3 IRC 規則 2013 Part A、B および C を適用。
・IRC Rule 22.4.2 は削除され、以下に置き換える。
乗船できる最大クルー人数は、当該艇証書に記載されているクルーナンバーに1名を加えた値を超えてはならない。重量制限はない。
ただし、最大乗員数は、船舶検査証書に記載された最大搭載人員以内とする。
1-4 JSAF 外洋レース規則 2009
1-5 JSAF 外洋特別規定 カテゴリー3
1-6 海上衝突予防法
日没から日の出までの間は海上衝突予防法を適用し、RRS第2章は適用しない。
公式の日没および日の出の時刻は、帆走指示書に記載する。
1-7 2013年 神子元島レース レース公示
1-8 2013年 神子元島レース 帆走指示書
1-9 なお、これらに矛盾が生ずる場合には、帆走指示書の内容を優先する。

2. 責任の所在

- 2-1 本レースのレース委員会は、レースの公平な成立にのみ責任を担う。
- 2-2 本レースにおいて、主催、運営、共同主催、後援、協力、協賛に関する各団体等は、レースの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡による責任を負わない。
- 2-3 艇と乗組員の安全確保はオーナーの避けられない責任であり、オーナーは所有艇を最良の状態に十分な耐航性を有するように保持し、あらゆる状況下においてもそれに対応できる経験豊富な乗組員を乗船させるよう万全を尽くさなければならない。
- 2-4 オーナーは、船体、スパー、リギン、セールおよびその他全ての備品を確実に装備し、また安全備品が適正に維持格納され、それらの使用方法と置き場所を全ての乗組員に熟知させておかなければならない。
- 2-5 レースに参加するかまたはレースを続けるかについての決定の責任は、その艇にのみある。RRS 規則 4 「レースすることの決定」 参照。
- 2-6 オーナーおよび艇長は上記内容を乗組員全員に周知徹底しておく必要がある。
- 2-7 レース委員会は不相当と認めた艇、及び艇長・乗員の参加を拒否することができる。

3. 参加資格

- 3-1 2013年度 JSAF登録艇。
- 3-2 オーナーと艇長は、2013年度 JSAF外洋加盟団体会員であること。
- 3-3 乗員は2013年度 JSAF会員かつ、乗員の51%以上は2013年度 JSAF外洋加盟団体会員であること。
- 3-4 2013年度の有効なORC-C証書又はIRC証書を取得している、LOA9.5m以上の艇。
- 3-5 JSAF外洋特別規定2012-2013 オフショアレース カテゴリー3以上の規定を満たしていること。
- 3-6 有効な船舶検査証を有する艇。
- 3-7 レース期間中以下の付保範囲を持つ有効な保険を有している艇。
 - ・賠償責任保険
 - ・搭乗者傷害保険
 - ・捜索救助費用保険
- 3-8 以下の装備を満足している艇。
 - ・ほぼ相模湾全域にて使用できる2台以上の携帯電話を搭載している艇。
 - ・防水機能を有する携帯電話もしくは携帯電話を収容出来るウオータープルーフのバッグで携帯電話を保護するなど、防水対策を行うこと。
 - ・携帯電話の予備バッテリーおよび艇内の電源から携帯電話のバッテリーを充電出来る装置の搭載。
 - ・携帯電話での運用は携帯電話用外部アンテナの設置（推奨）
 - ・全乗員は離岸から着岸までの間、有効な浮力を有するライフジャケット（JSAF外洋特別規定2012-2013の第5章01.1に規定）を着用しなければならない。
 - ・膨張式ライフジャケット等安全備品については、緊急時に有効に稼働させるため、機能確認を適時行うこと。
 - ・全乗員の1/2以上の定員を有する検査有効期限内のライフラフトを搭載（推奨）。
 - ・全乗員はパーソナル高輝度ランプか、ストロボライトを携帯（推奨）。

4. 通信手段

参加艇とレースコミッティー間の通信手段は、携帯電話を使用する。
2台以上の携帯電話の番号をレース委員会に事前通知すること。

5. レース日程

スタート : 2013年9月28日(土) 09:55 予告信号
タイムリミット : 2013年9月29日(日) 15:00

6. レースコース

小網代沖(スタート)⇒ 神子元島(反時計廻り)⇒ 網代崎灯浮標(右に見て)⇒
小網代湾口(フィニッシュ)

7. 参加クラス

ORC-Cクラス : 基本的にクラス分けをしないが、参加艇数によってはクラス分けを
行うことがある。
IRCクラス : 同上

8. 参加申込み

- 8-1 レース参加申込書(エントリー費振込受領書のコピーを添付) 書式1
- 8-2 レーティング証書
- 8-3 JSAF 外洋特別規定2012-2013カテゴリー3申告書 書式2
- 8-4 ヨット賠償責任保険証書
- 8-5 出艇申告書 書式3
- 8-6 乗艇者のJSAF 外洋加盟団体会員証、外洋加盟団体以外の方はJSAF 会員証 書式4
- 8-7 船舶検査証

上記指定書類を一括してFAXにて送付するか、PDFに変換してメールにて申し込むこと。

申込み先 ファクス : 050-3737-2919
メール : mikomoto2013@misaki-ocean.jp

申込み締切り 2013年9月25日(水) 18:00 期限厳守

【ダブルエントリー】

有効なORC-Cと、IRC証書所持艇はダブルエントリーとみなす(追加費用不要)

9. エントリー費

出艇料	JSAF 外洋加盟団体登録艇	: 20,000円
	JSAF 外洋加盟団体以外のJSAF登録艇	: 30,000円
乗員参加料	JSAF 外洋加盟団体会員	: 無料
	JSAF 外洋加盟団体以外のJSAF会員	: 3,000円/名

振込先 : みずほ銀行 大井町支店
普通預金 1752587
口座名義 : JSAF 外洋三崎支部レースロ (くち)

- ・セールナンバー、艇名で振込みをすること。
- ・振込手数料は参加者負担。
- ・振込まれた上記費用はレースの不成立以外はいかなる理由でも返却しない。

10. 帆走指示書の配布と艇長会議

- ・帆走指示書は9月25日までに各艇の連絡責任者宛にメール送付する。
- ・艇長会議は開催しない。
- ・帆走指示書の内容に関する質問は、15. 問合せ要領にて対応する。

11. 成績の算出と表彰

11-1 ORC-Cクラス

パフォーマンス・カーブ・スコアリング (OFFSHORE) により計算する。
CTで同順位の艇がある場合は、GPHの数値が大きい艇を上位とする。

11-2 IRCクラス

TCCによるタイムオンタイムにより計算する。
CTで同順位の艇がある場合は、TCCの数値が小さい艇を上位とする。

11-3 表彰

- ・各クラスのファーストホーム賞
- ・各クラス優勝 準優勝 3位
- ・関東トラディショナルシリーズ第3戦として、表彰を予定 (詳細は三崎HPに掲載)。

12. インспекション

レースの公平さを保持し、オーナーおよび艇長の避けられない責任を喚起するためにおこなわれる。

フィニッシュ時においてレース委員会の判断により、フィニッシュした全艇又は任意に選択した艇に対して実施されることがある。

13. レースの成立

各クラス1艇以上のタイムリミット内フィニッシュを以ってレースの成立とする。

14. レースの不成立

エントリー締切日までに各クラスの参加艇が3艇未満の場合はそのクラスのレースを不成立とする。

その場合、エントリー費は諸経費を差し引いた差額分を返却する。

15. 問合せ要領

問い合わせ、質問はEメールのみで受け付ける。

- ・艇名・質問者氏名・日付を明記し質問内容は出来るだけ箇条書きにて問い合わせのこと。
- ・質問内容と回答は各艇の連絡責任者に、Eメールにて開示することがある。

レース事務局メールアドレス : mikomoto2013@misaki-ocean.jp

外洋三崎 URL : <http://www.JSAF.or.jp/misaki/2013/index.html#miko>

16. 実行委員会

大会実行委員長	川久保 史朗 (外洋三崎会長)
副実行委員長	浅野 英武 (外洋三崎副会長)
	山田 茂雄 (外洋三崎レース委員長)

レース委員長	近藤 等
副委員長	古川 肇
	本田 英二
	二松 工

ナショナルレースオフィサー (NRO) 中里 英一

以上